**議案１　　２０１９年度住吉区地域自立支援協議会活動報告**

**１.「障がい者の暮らし何でも相談」　毎月第４水曜日　午前１１時～午後２時**

会場は区役所１階の会議室とし、使用できないときは2階階段横のスペースで開催。

1. **相談ケース**

**●４月２４日　（担当；ふうが、よさみ野）　　３件**

・５０代男性　精神・身体　母親が相談、広報見て

　親の高齢化、本人は入院中、退院後の行き先についての相談

・３０代男性　知的　母親が相談、区役所窓口から

　人と関わることが苦手、仕事もできていなく将来が心配

・７０代男性　身体　妹と一緒に相談　広報見て

　福祉用具レンタルで、軽量の車いすを希望

**●５月２２日　（担当：いちご、まいど）　　５件**

・５０代女性　精神　広報見て

　日中は、病院のデイに通っているが、土・日曜日に外出や活動がしたい

・２０代男性　精神　入院

　グループホームに入居し、一般就労（ＧＨの世話人）しているが、一人暮らしをしたい

・５０代男性　身体　区役所窓口

　家族と生活をしているが、一人暮らしがしたい

・児童女性　母親が相談　知的・精神　通りがかり

　計画相談を利用しているが、自分が何かあったら不安

・６０代女性　知人が相談　身体？　通りがかり

　部屋の掃除などが出来ていない

**●６月２６日　（担当：区社協、あさか会**）**４件**

・５０代男性　精神　母親が相談　チラシを見て

　家賃が高いので市営住宅を申込みたい

・７０代男性？　区分３　ケアマネが同行　広報見て

　引っ越ししたら生保が切られるのでは心配

・６０代男性　精神（アルコール）　区役所窓口から

　現在３級の手帳持っているが、２級の手帳がほしい（年金も受給したい？）

・６０代男性　聴覚障害？

　手帳を取ってサービスを利用したい

**●７月２４日　（担当：ふうが、よさみ野**）**３件**

・６０代女性　身体　　通りがかり

　近隣の住民とのトラブルで引っ越ししたい

・７０代男性　身体　姉が相談　広報

　車いす生活　高齢者ホームに入居しているが、費用が心配

・５０代女性　精神？　相談会のことは以前から知っている

　事業所に不安を感じている

**●８月２１日　　（担当；いちご、まいど**）**２件**

・７０代男性　身体　妻が相談　広報見て

　台風で住宅の屋根が壊れた。公営住宅に引っ越ししたい

・児（小6と中1）　聴覚障害とHTSD　母親　広報見て

　支援学校、不登校でプログラミングのデイに通っている　交通費の負担

**●９月２５日　（担当；区社協、あさか会**）　**４件**

・３０代女性　母親が相談　知的　広報見て

　友人等とのトラブルなどで精神状況が不安定になり、通所できなくなっている

・７０代男性　身体　広報見て

　引っ越ししたいが、生保から止められている

・４０代女性　精神　広報見て　父親が相談

　親の見立てでは摂食障害、強迫性障害　引きこもっている　今後が心配

・４０代女性　身体（難病）　広報見て

　７０代の母と二人暮らし　今後を考え就労について相談したい

**●１０月２３日（担当；ふうが、よさみ野**）　**４件**

・３０代女性　精神　母親が相談　広報見て

　これまで入退院を繰り返してきて、現在入院中で今後の生活について

・２０代男性　精神　母親が相談　チラシ見て

　カウンセリングを受けたいが、受けられるクリニックはないか

・４０代男性　知的　保佐人が相談　チラシ見て

　女性と同居し、生保を受けているが、浪費がひどい

・障害児　精神（発達）　通りがかり

　離婚したが、援助を受けられず、経済的問題で市営住宅に転居を希望

**●１１月２７日　（担当；いちご、まいど**）　**５件**

・５０代女性　母親が相談　知的　広報見て

　親が高齢で介護がしんどい。計画相談事業所を見つけたい

・４０代男性　母親が相談　精神？　区役所窓口から

　精神科に相談したこともある。先のことが心配。傾聴する。

・児童男性　母親が相談　知的　広報見て

　補助機器への補助の相談

・６０代女性　身体　広報見て

　障がいサービスの流れを教えてほしい

・３０代女性　精神　母親が相談　通りがかり

就職を考えているがどうしたらよいか

**●１２月２５日　（担当；区社協、あさか会**）　　２件

・４０代男性　精神　本人が相談　協議会HPを見て

　何が課題か今後整理していきたい

・１０代女性　母親が相談　知的　住吉区のHP

　相談事業所をさがしたい

**●１月２２日**　**（担当；ふうが、よさみ野）　３件**

・４０代男性　精神　父親が相談　広報見て

　親なきあとのことが心配

・８０代女性　身体　本人が相談　区役所窓口から紹介

　市営住宅が当たったが、風呂釜がない

・４０代男性　精神　家族が相談　チラシを見て

就労先を探している

**●２月２６日**　（**担当；いちご、まいど**）　**２件**

・３０代男性　精神　チラシ見て　満足

　仕事がしたいが不安

・５０代男性　精神　　ルート不明　まあまあ

引っ越しがしたいが相談できるところは

**●３月２５日**　（**担当；区社協、あさか会**）　**３件**

・７０代男性　身体　妹が相談　広報見て　満足

　手帳を取得したい

・４０代男性　知的　妻が相談　広報見て　まあまあ

　親なきあとのことが心配

・50代男性　身体　広報見て　まあまあ

　事業の収入が減っていて、障害年金を申請したい

合計４０件　　３．４件/月

障害種別…精神１６、身体１５、知的８、不明１

相談経路…広報見て１９、区役所窓口５、通りがかり５、チラシ５、HP３、不明３

満足度（23回答中）…満足９、役に立った３、まあまあ８、もう少し1

**２．事例検討会**　毎月１回　第一金曜日（別紙）

**３．相談支援部会**

2018年度の報酬改定により、計画相談支援については一定のモニタリング頻度が増えて報酬単価が減額となりましたが2018年度中は経過措置で報酬は維持され、2019年度より基本モニタリング回数が増加、本体報酬は減額が始まりました。この間、大阪市による相談支援の実態調査では9割以上の事業所の単独運営が成り立たないと回答しており、また2019年度の経営概況調査では、相談支援の収支差率が前回調査よりさらに悪化していることもわかりました。

このように相談支援の運営状況はますます厳しい状況ではありますが、住吉区では2019年度で指定計画相談支援事業所が16事業所から21事業所まで増加し、部会の参加事業所も近隣区である東住吉区以外に、平野区、住之江区からも参加、住吉区のCSWも参加し、支援についての意見交換や社会資源の情報共有を行ってきたところです。また、2019年度はテーマ毎にグループワークを3回実施し、それぞれ相談員が抱えるケースから対応の成功例や失敗例、悩んでいることを話する機会を作ってきました。

（主な取り組み）

・グループワーク…5月「支援計画の振り返り」、8月「併給ケースの連携」、1月「複合ケースの対応」

　　テーマを決めて、それぞれが関わっている支援について情報交換や共有を行いました。

・事業所見学　　…7月「よりみち見学」、9月「Kosei見学」、11月「Abo見学」

・制度学習会　　…6月「報酬改定の各種加算学習会」

　　　　　　　　　　　　10月「地域移行、地域定着、自立生活援助についての学習会」

**４．精神保健ネットワーク部会**

第１回 R1.5.31 参加者：25人 当事者の語りを聴いてみよう　～ワールドカフェ～

　リカバリハウスいちご、こころの相談ネット　ふうがのピアサポーターの語りを聴かせて頂いた。ワールドカフェ方式で、ピアサポーターと参加者とで「地域生活を送る上で、こんなサービスがあったらいいな」をテーマに意見交換を行った。

第2回 R1.11.13 参加者：63人 女性とアルコールと依存症　(自立支援協議会研修)

　講師：リカバリハウスいちご　臨床心理士/精神保健福祉士　 佐古　恵利子さん

　　　　　　　　　　　　　　　　当事者さん　2人

当事者のおふたりからは、依存症になった経過、そこから回復までの経過や、回復に向けて歩んでこられたことなどをお話頂いた。

今回の講演では、アルコール依存症はとても身近なものである一方、依存症に至るまでには、生活背景が大きく影響することなどもお話があり、治療の過程において、社会のサポートなどが大切となることなどもお話頂いた。

第3回 R2.1.28 参加者：19人 事例検討、情報交換　次年度の取り組みについて検討。

　ＣＳＷより事例提供。次年度の取り組み内容や研修テーマについて検討した。研修テーマについては、「犯罪をおかした障がいのある方達への支援」「大阪府地域生活定着支援センターの支援について」「発達しょうがい」などが候補にあがった。

**５．グループホーム部会**

グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

2019年度は、前年度に引き続き、合同研修会の実施を活動の柱にしました。これは、各グループホームで稼働されている現場職員の悩みや課題の共有、スキルの向上、障害者の生活理解の深化などを以て、現場職員相互に顔の見える関係≒相談し合える関係づくりと、よりよいサービスの提供をめざして実施したものです。2019年度はとくに、グループホームの職員のみならず、入居者に関わるヘルパーや通所事業所の職員等にも参加を呼びかけ、その裾野を拡げることを目指しました。

・第1回：4月9日

グループホームスタッフ交流会実施の検討やグループホームの設置・運営にかかる課題（スプリンクラーの設置や夜勤支援の問題等）に関わる情報交換など

・第2回：6月11日

グループホームスタッフ交流会を実施（各グループホームの紹介や合同研修会開催の提起・検討）

・第3回：8月6日

　合同研修：入居者の高齢化問題について

・第4回：10月8日

　合同研修：人材確保や育成について

・第5回：12月10日

　合同研修会の総括および人材確保の

・第6回：2月12日

　定例会を、事業所連絡会研修会に振り替えして実施

以上の活動を以て、合同研修会の参加者からは、「だいぶ、他の法人さんの職員の方を覚えられました。何かのときにお会いしても、挨拶したり話しやすくなりました。」とのコメントを頂きました。まずは、「顔の見える関係づくりを」≒「互いに相談しやすい関係づくりを」ということを主眼にしてきたため、一定程度、その目的は果たされてきていると思われます。また、現場に密着した課題（＝入居者の高齢化や人材マネジメントにかかる諸課題）についての共有や課題解決に向けた議論ができたのは、本会ならではのことと考えています。参加者対象を拡げる（ＧＨの運営や入居者支援に資するような理解者の裾野を拡げる）という点においては、ＣＳＷの方々の参加が得られました。今後、ますます実体のある交流にしていけるように、ともに協議していきたいのと同時に、他の関係者にも参加を呼び掛けていけたらと思います。

今年度も、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に、原則、偶数月の第2火曜日に実施をします。

随時、情報交換や勉強会を実施していく予定にしていますが、特に今年度は、昨年度に引き続き、現場スタッフ（世話人や夜勤・宿直者など）を対象にした研修会を立案実施していくこととしています。スタッフへの研修は、各グループホームにて実施されたりしていますが、自らが勤務するグループホーム以外(・・)の実践や課題に触れることによって、新たな知見を得たり、相談しやすいような関係づくりを形成していくことを主眼とします。以て、よりより支援の提供につなげていくことが目的です。なお、今年度は、グループホームの運営に直接携わっているスタッフだけではなく、グループホームの入居者の支援に関わるヘルパーなどにも広く参加を呼びかけていく予定にしています。

**６．こども部会**

下記の内容を2019年度は報告していただき、参加者で質疑を行い、報告内容を深めました。

・『住吉区保健福祉センター子育て相談室保健子育て』

　　について小西宏樹氏

　（大阪市住吉区保健福祉センター子育て相談室

　　保健子育担当課長代理）

・ＣＳＷについて　辻（ＣＳＷ）

・『医療費助成制度について』

　西中正信氏（堺市堺区訪問看護ステーションデューン地域医療連携部　）

・「大阪しあわせネットワーク」、

　「社会貢献事業（生活困窮者レスキュー事業）」について

・子ども食堂について（隣保館寿：藤本さん）

・児童発達支援事業：親子通所について（室谷/つばめ〕

**７．日中活動支援部会**

今年度、日中活動支援部会では毎月1回の計12回、以下のように取り組みを実施しました。

・サービスの充実

作業内容の共有・製品、作業アイデアの創作・ケース検討・区民まつりへの参加・事例

検討

・情報の充実、

制度学習・研修会の実施・アンケートの実施→事務局で提起・各事業所の研修制度について

・つながりの充実

顔の見えるつながり作りを目指し、参加事業所を増やす→わちゃわちゃ座談会を開催（２回）

**８．事業所連絡会研修会**　会場；住吉区役所４階会議室

・６月１９日（水）「LGBTを理解しよう」～誰もが受け入れる社会づくりのために～

講師；NPO法人QWRC理事　桂木　祥子さん　　40名

・９月１３日（金）「すみよしわちゃわちゃ座談会」

～すみよいまち・住吉をみんなで考えませんか？　30名

・１１月１３日（水）「女性とアルコールと依存症」　70名

講師；NPO法人いちごの会の佐古恵理子さんと、当事者の方2名

・２月１２日（水）「高齢障がい者の現状と課題について」　60名

講師；NPO法人 おおさか地域生活支援ネットワーク理事長　北野　誠一さん

**９．パンフレット作成**

　障がい者・児活動応援マップ　　1000部作成

地図版…A2判表裏、住吉区の地図に相談支援事業所及び日中事業所の位置を示す

別冊…相談支援事業所と日中事業所（生活介護、就労系、児童など）の紹介

**１０．総会及び事務局会議**

**(1)総会**

　６月１９日（火）午後１時１５分～

　　議案

・２０１８年度活動報告、小口現金会計報告

　　・２０１９年度活動方針案、小口現金予算案

　　・住吉区地域自立支援協議会要綱について

　　・住吉区地域自立支援協議会委員について

　　・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について

　　・その他

**(2)事務局会議**

　毎月第４水曜日午後２時から開催

　「何でも相談」、事例検討会、研修会、各部会活動等の報告、制度情報の共有など

　昨年度は、新型コロナウイルスの影響で、2月3月の事務局会議は中止しました

**１１．その他の議題**

・6月11日東住吉支援学校事業所説明会（３区合同説明会）の広報

・夜間支援員の問題

・防災関係で避難所チェックについて

・医療費の自動償還

・8050等緊急時の支援の仕組み

・バリアフリーマップ作成への協力

・報酬改定に向けたグループホーム調査の状況

・就労中のヘルパー利用、通学支援について

・年齢超過者の地域移行問題

・要支援者台帳登録への協力

・住吉区福祉専門会議委員（吉田）の継続